



2023年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年1月13日

上場会社名 TONE株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5967 URL <https://www.tonetool.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 矢野 大司郎
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 井上 昌良 TEL 0721-51-1386
 四半期報告書提出予定日 2023年1月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年5月期第2四半期の連結業績（2022年6月1日～2022年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年5月期第2四半期	3,113	3.7	573	37.0	623	38.6	424	51.3
2022年5月期第2四半期	3,002	11.0	418	△21.0	449	△16.5	280	△23.1

(注) 包括利益 2023年5月期第2四半期 587百万円 (131.9%) 2022年5月期第2四半期 253百万円 (△36.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年5月期第2四半期	39.34	—
2022年5月期第2四半期	26.12	—

(注) 当社は2022年12月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2022年5月期の期首に当該株式分割が実施されたと仮定し、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年5月期第2四半期	10,284	8,946	87.0
2022年5月期	9,972	8,514	85.4

(参考) 自己資本 2023年5月期第2四半期 8,946百万円 2022年5月期 8,514百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年5月期	—	—	—	60.00	60.00
2023年5月期	—	—	—	—	—
2023年5月期（予想）	—	—	—	12.00	12.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
 2. 2022年12月1日付で普通株式1株について5株の割合で行った株式分割後の期末配当金となります。なお、2022年5月期につきましては株式分割前の期末配当金となっております。

3. 2023年5月期の連結業績予想（2022年6月1日～2023年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,078	9.8	1,200	21.7	1,240	14.1	840	21.3	77.82

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無
 2. 当社は2022年12月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。そのため2022年5月期の業績予想における1株当たりの当期純利益については当該株式分割を考慮した金額を記載しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年5月期2Q	11,713,000株	2022年5月期	11,713,000株
② 期末自己株式数	2023年5月期2Q	421,315株	2022年5月期	409,470株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年5月期2Q	10,793,506株	2022年5月期2Q	10,741,695株

（注）2022年12月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。そのため、期末発行済株式数及び期中平均株式数については、2022年5月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。